

アンケート集計結果

対 象	平成23年3月卒業予定の大学等学生	401 名
	* アンケート回答者	大学生 81 名
	357 名	短大生 12 名
	回答率 89 %	専修・専門校生 264 名

※ アンケート(下記)を実施。

第1部「就活ガイダンス」について

Q1. 講話内容

大変参考になった	147 人	41.18 %
参考になった	184 人	51.54 %
全く参考にならなかった	5 人	1.40 %
無回答	21 人	5.88 %

Q2. 参考になった項目(複数回答) *回答数 1073

就活の流れについて	149 人	13.89 %
就活と学業の両立について	41 人	3.82 %
就活中のモチベーションについて	225 人	20.97 %
「しごと」「はたらく」とは何か	67 人	6.24 %
自己分析(強みや弱み)の仕方	193 人	17.99 %
PRの仕方	100 人	9.32 %
社会・業種・職種を知る(企業選択の基準など)	93 人	8.67 %
就活を楽しむためのポイントについて	205 人	19.11 %

Q3. 参考にならなかった項目(複数回答) *回答数 258

就活の流れについて	28 人	10.85 %
就活と学業の両立について	59 人	22.87 %
就活中のモチベーションについて	17 人	6.59 %
「しごと」「はたらく」とは何か	51 人	19.77 %
自己分析(強みや弱み)の仕方	15 人	5.81 %
PRの仕方	33 人	12.79 %
社会・業種・職種を知る(企業選択の基準など)	27 人	10.47 %
就活を楽しむためのポイントについて	28 人	10.85 %

Q4. 講師の印象

良い	284 人	79.55 %
普通	62 人	17.37 %
どちらとも言えない	10 人	2.80 %
無回答	1 人	0.28 %

Q5. 講話時間

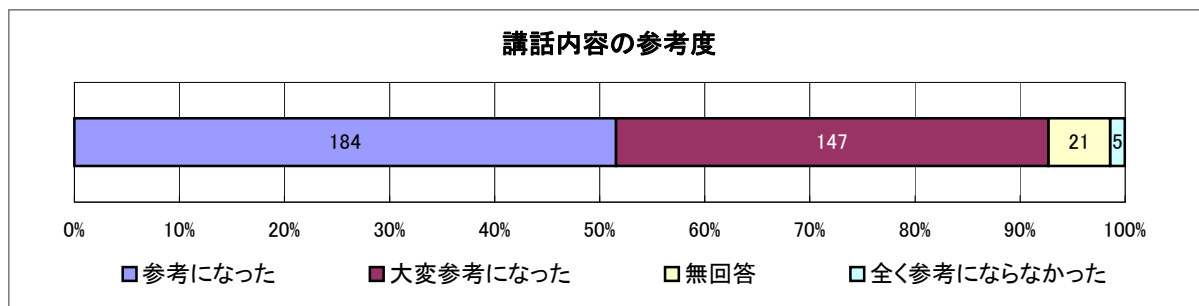
丁度良い	189 人	52.94 %
短い	7 人	1.96 %
長い	160 人	44.82 %
無回答	1 人	0.28 %

Q6. 「就活活動テキスト」

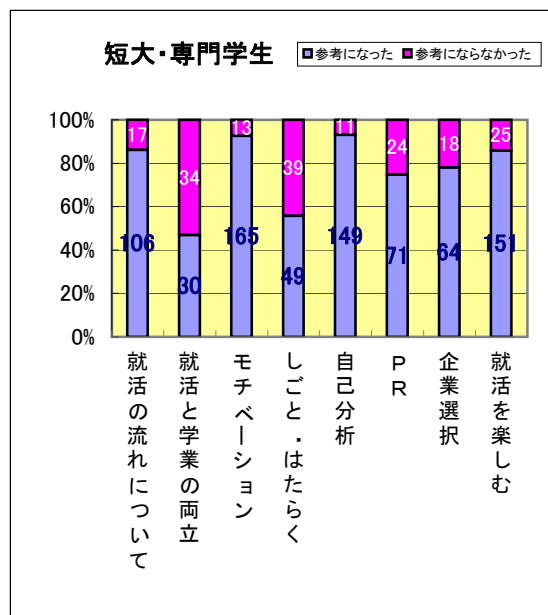
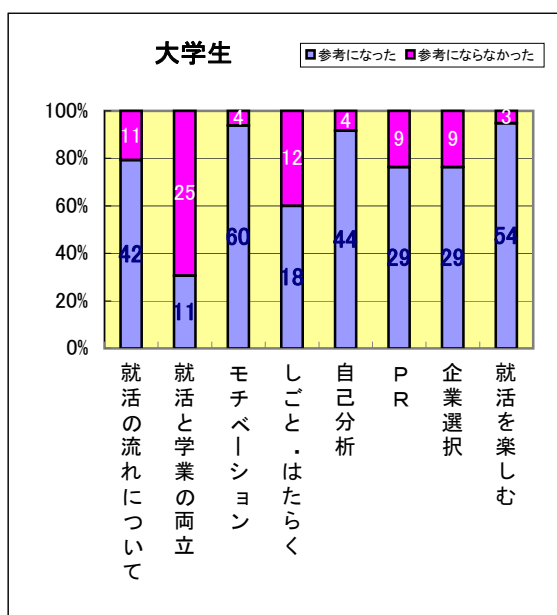
大変参考になる	82 人	22.97 %
参考になる	230 人	64.43 %
普通のもの変わらない	39 人	10.92 %
無回答	6 人	1.68 %

第1部「就活ガイダンス」について

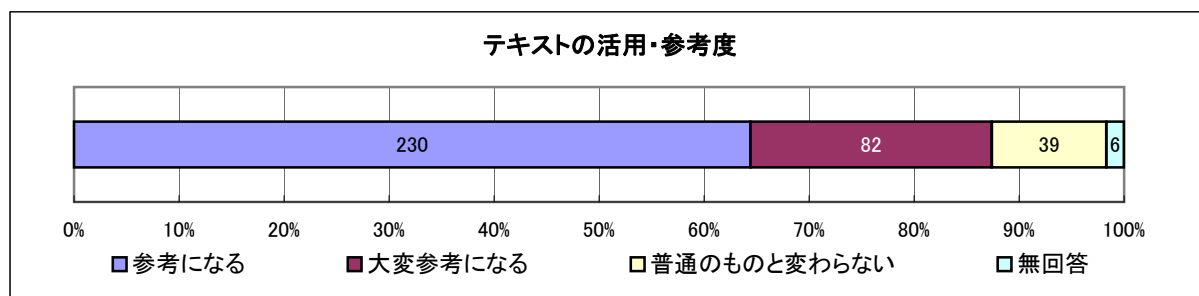
Q1. 講話内容



Q2. Q3. 参考になった項目・そうでなかった項目（複数回答） 学生別



Q6. 「就活活動テキスト」



短大・専門学生は入学して半年しか経っておらず、就活意識が希薄であったため、講師の機転により、講話内容の一部を変更しガイダンスを実施した。
その結果、自分に合った企業に就職する意欲を持ち、就活を苦痛と思わない進め方のアドバイス部分が参考になった、との結果となった。
学生が情報として求める講話内容としては、内定を取るための手段、「そのまま即活用・実践できるマニュアル」を求めている様子が伺えた。
よって企業研究・自己分析等の重要性については意識が薄く、情報収集や自己分析は独学のできるため、講話中にその部分は不必要と思われた様子であった。
第1部「就活ガイダンス」全体を通して、「目標をたてて進める方法」「就活意識」が身についたものとうかがえた。

第2部「就活ディスカッション」について

Q7. ディスカッションの内容

大変参考になった	111 人	31.09 %
参考になった	226 人	63.31 %
全く参考にならなかった	9 人	2.52 %
無回答	11 人	3.08 %

Q8. 参考になった項目

就活体験者の発表について(複数回答)

学業との両立	63 人	11.41 %
工夫点	211 人	38.22 %
仕事への思い	68 人	12.32 %
先輩からのアドバイス	181 人	32.79 %
その他	6 人	1.09 %
無回答	23 人	4.17 %

助言者の意見

大変参考になった	86 人	24.09 %
参考になった	211 人	59.10 %
全く参考にならなかった	18 人	5.04 %
無回答	42 人	11.76 %

「就職いろは講座」に参加した感想

大変、役に立つ講座だった	116 人	32.49 %
役に立つ講座だった	220 人	61.62 %
あまり参考にならない講座だった	9 人	2.52 %
無回答	12 人	3.36 %

講座風景

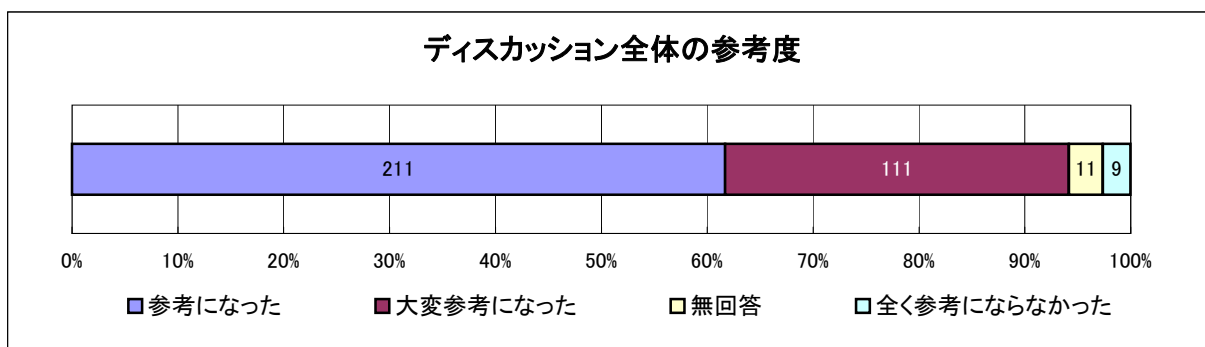


「就職いろは講座」に希望する事(講師や講話内容)や感想について

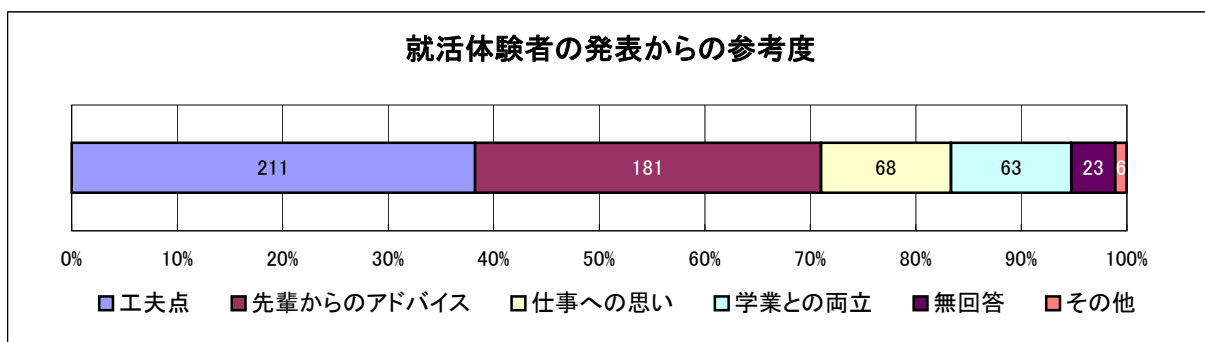
別添をご参照ください

第2部「就活ディスカッション」について

Q7. ディスカッションの内容



Q8. 参考になった項目 就活体験者の発表について(複数回答)

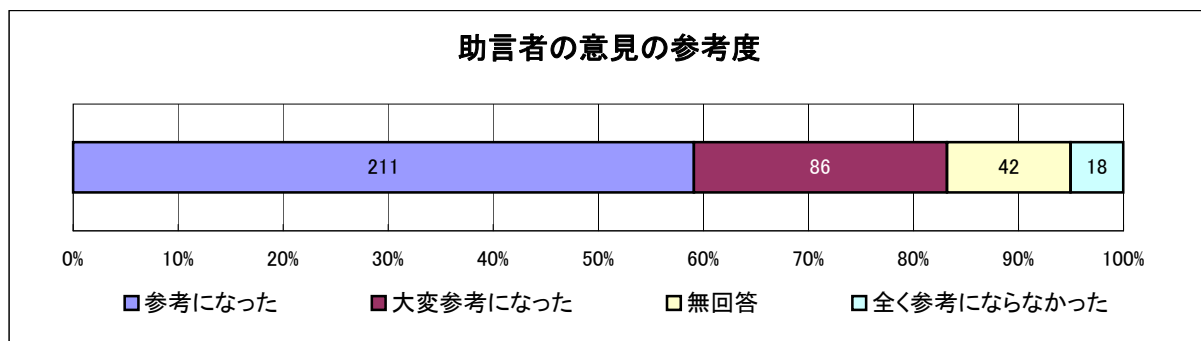


実体験を基に発表された内容への関心は高く、かつ有効的・活用できる意見として受け取られた。発表者も参加者と年齢が近かった事・卒業校、就職先が県内であった事も意見として受け入れやすかったと思われる。

どのような工夫をして就活を進めたのか？また、それをどの様に活かしたか？働いてみてどう感じているか？に興味関心が高く、下記のように具体的に参考となる話が聞けたことにより、これからの就活への参考になったと感想があがった。

- ・ 就活中のモチベーションの保ち方 — 大学 女
- ・ 苦労したこと と それに対する解決策 — 大学 男

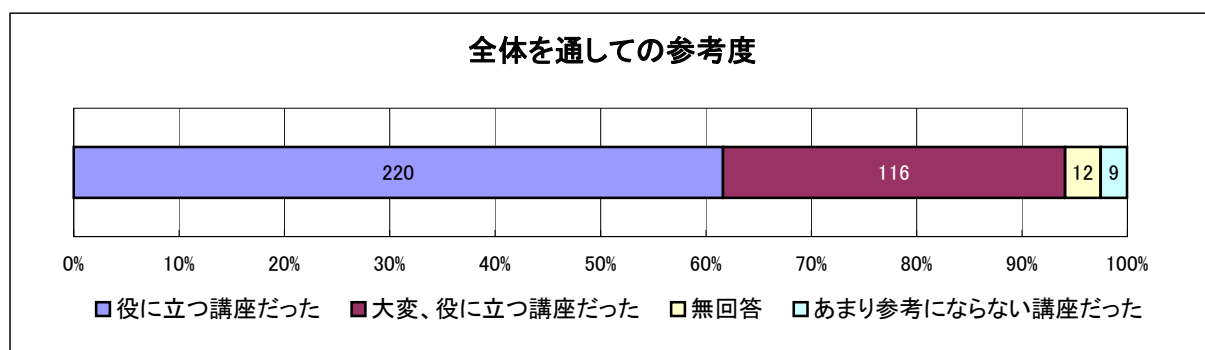
Q8. 助言者の意見について



雇用環境や、採用側になつての見方、今後の見通しなどを具体的に説明した点において、参考度が高かった。

学内で就活ゼミを受講している大学生にとっては、聞き慣れた内容であつたらしい。

「就職いろは講座」に参加した感想



外部講師の講話と社会人先輩による就活体験発表の構成で実施した今回の「就職いろは講座」は、厳しい雇用情勢を反映しているせいもあり、1部・2部を受講して就活への意識付けができたと察する。「まだもう1年ある」から、「もう1年を切った」への思考の切り替えと共に、よりよい就活をするにはどうしたら良いのか、について学んで貰えたと思われる。